



**2017年3月期 第2四半期  
決算説明資料  
2016年11月16日**

証券コード：9324 <http://www.yasuda-soko.co.jp/>

## 1. 環境認識

---

## 2. 2017年3月期 第2四半期（上期）の実績

---

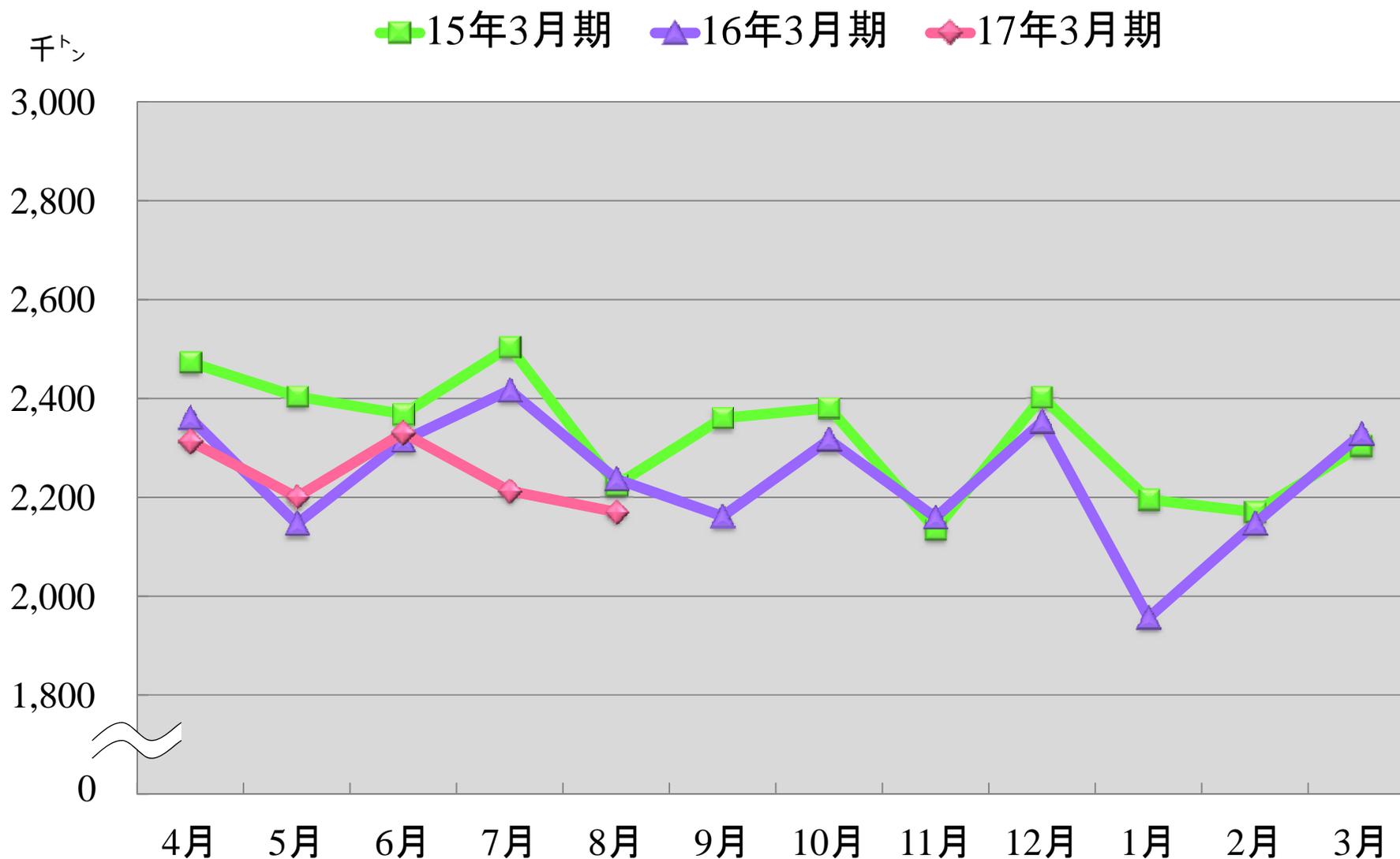
## 3. 2017年3月期 通期の見通し

---

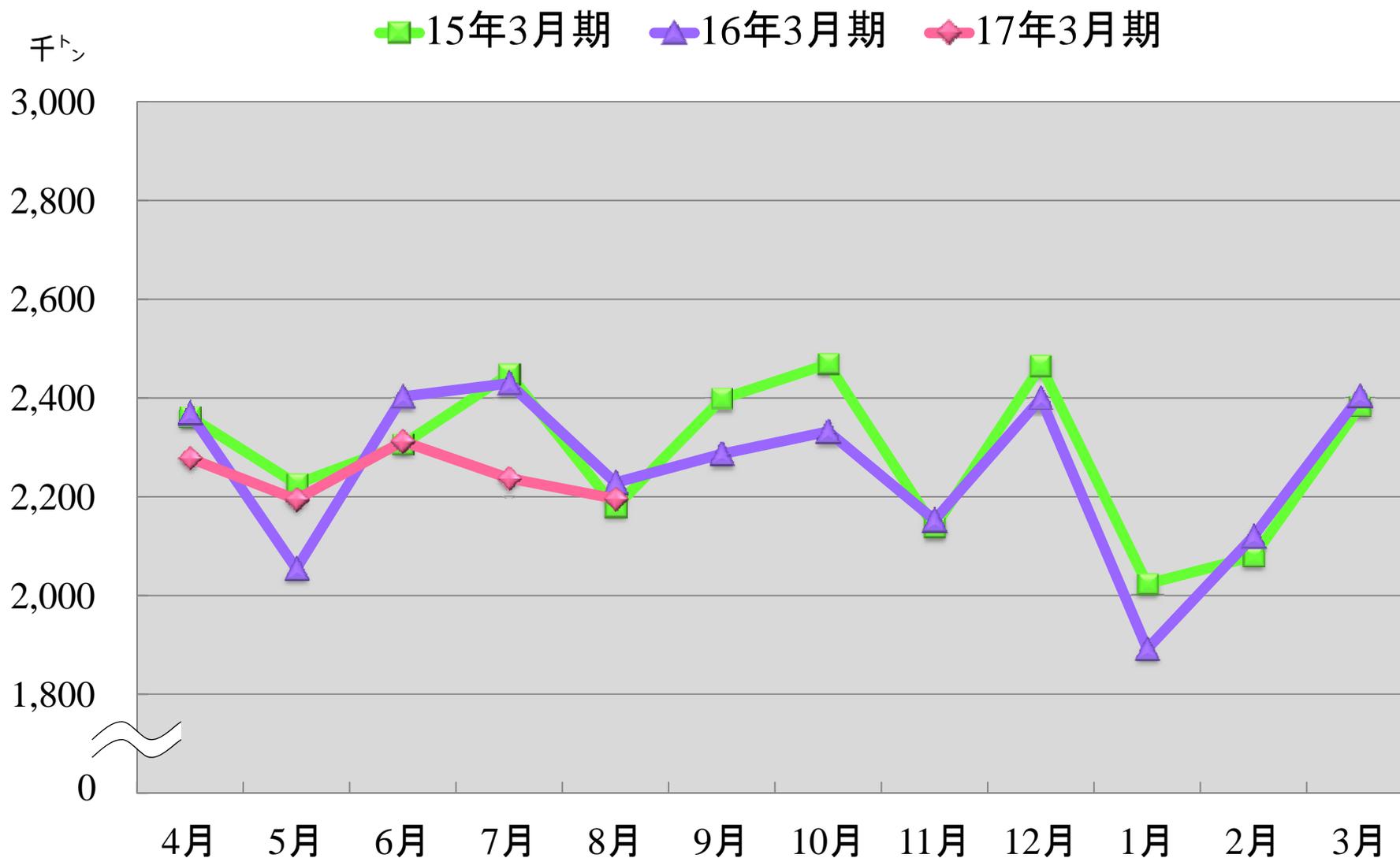
# 1. 環境認識

---

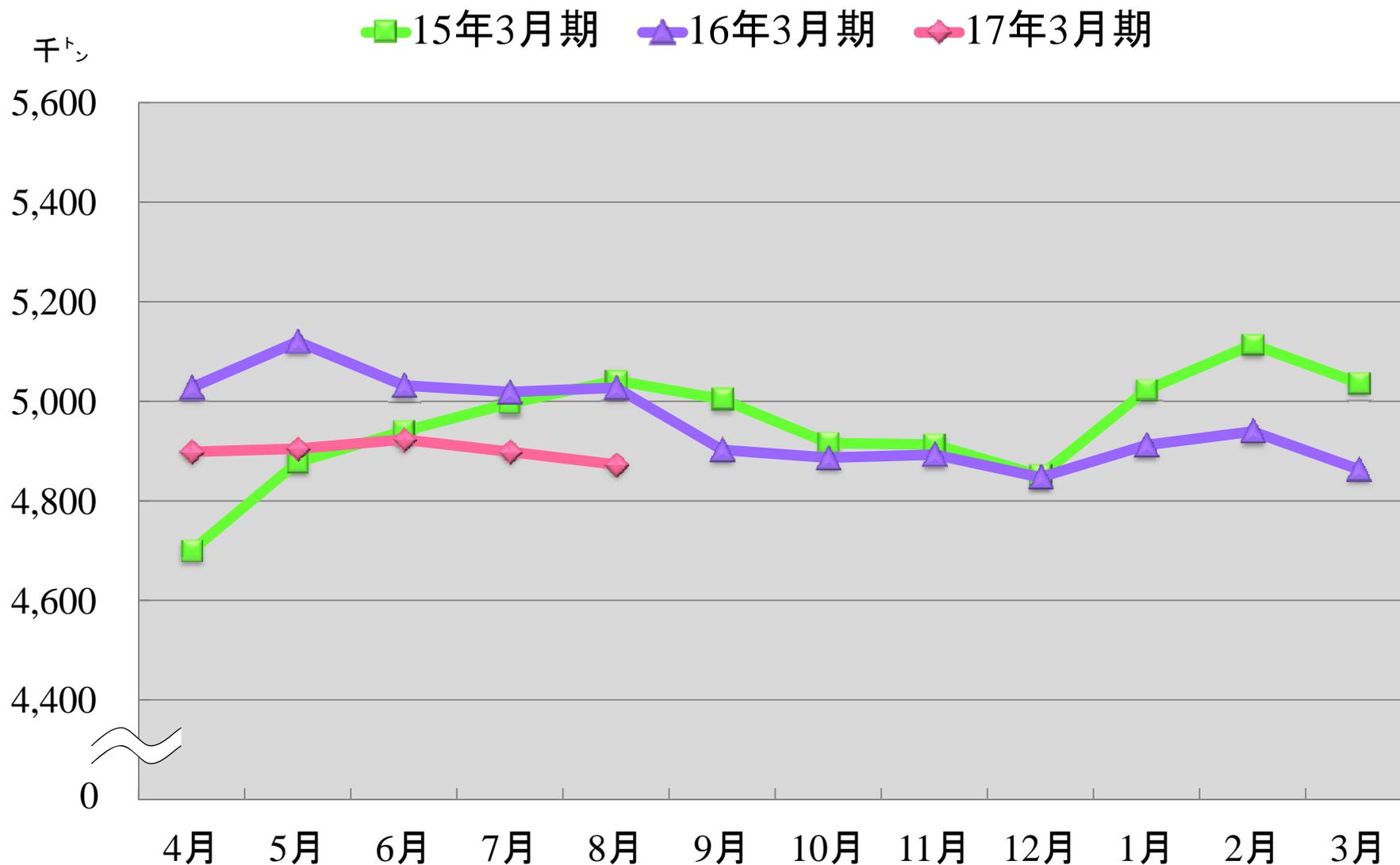
# 普通倉庫 2 1 社統計 入庫高



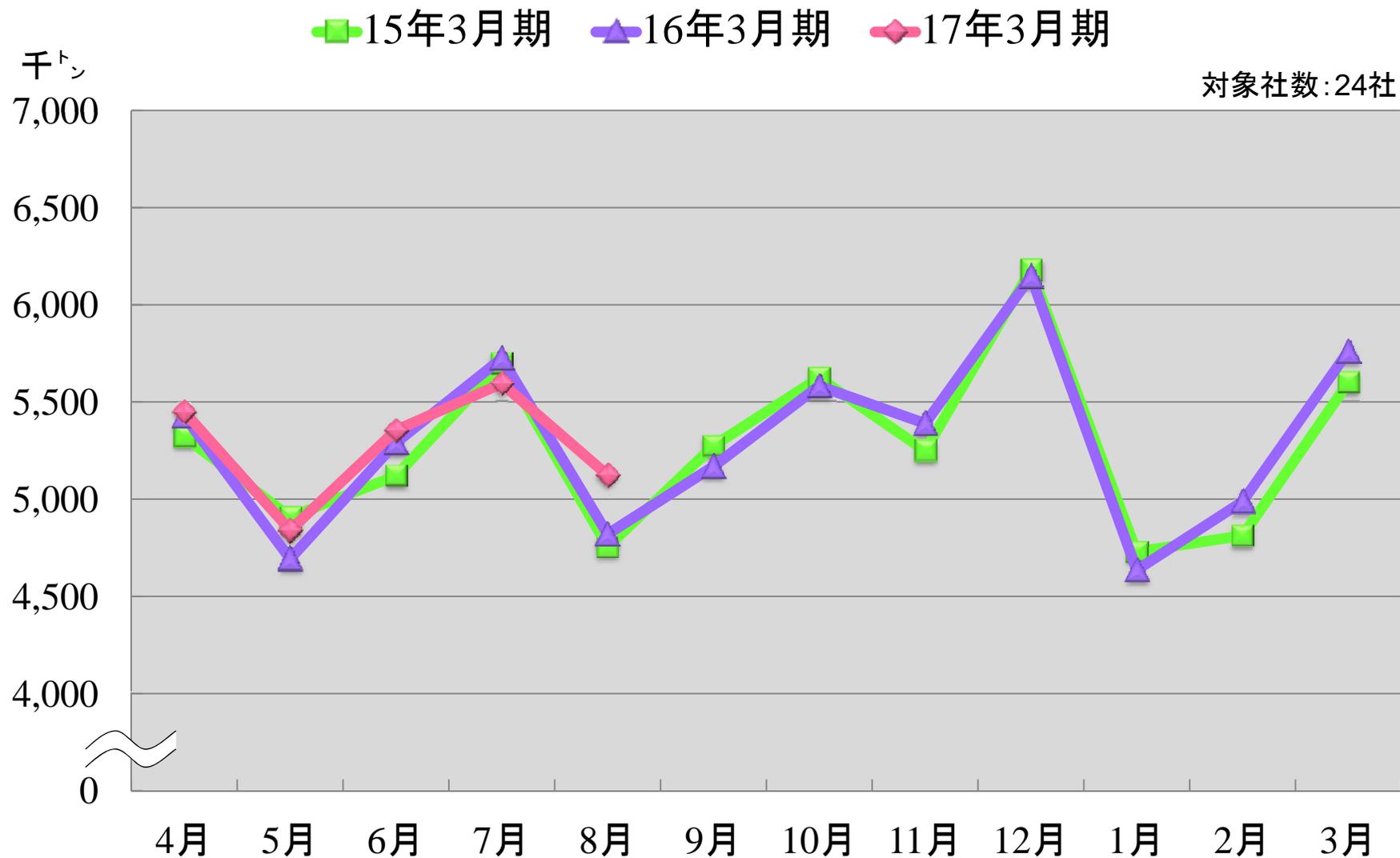
# 普通倉庫 2 1 社統計 出庫高



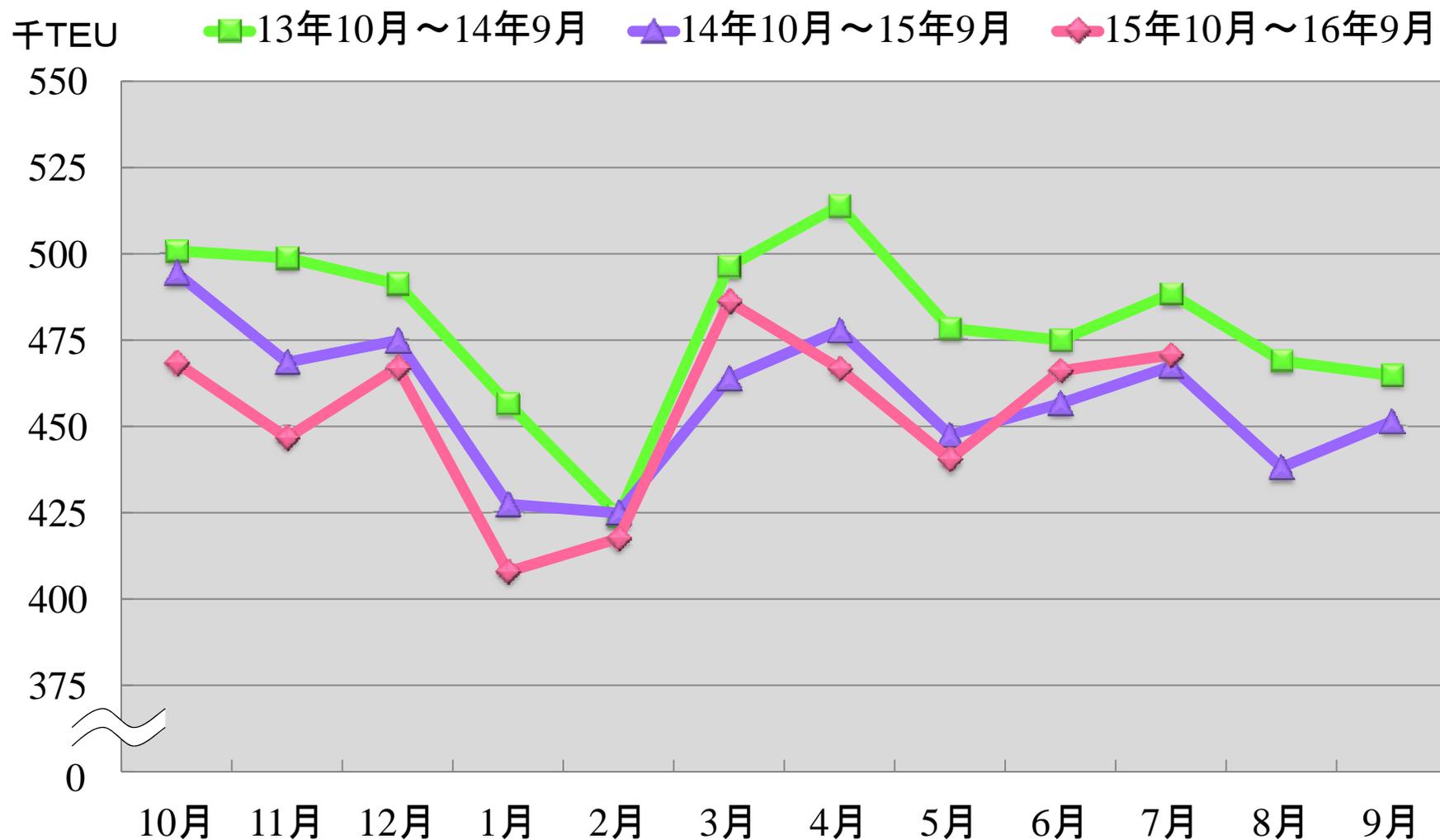
# 普通倉庫 2 1 社統計 保管残高



# 特積貨物輸送トン数



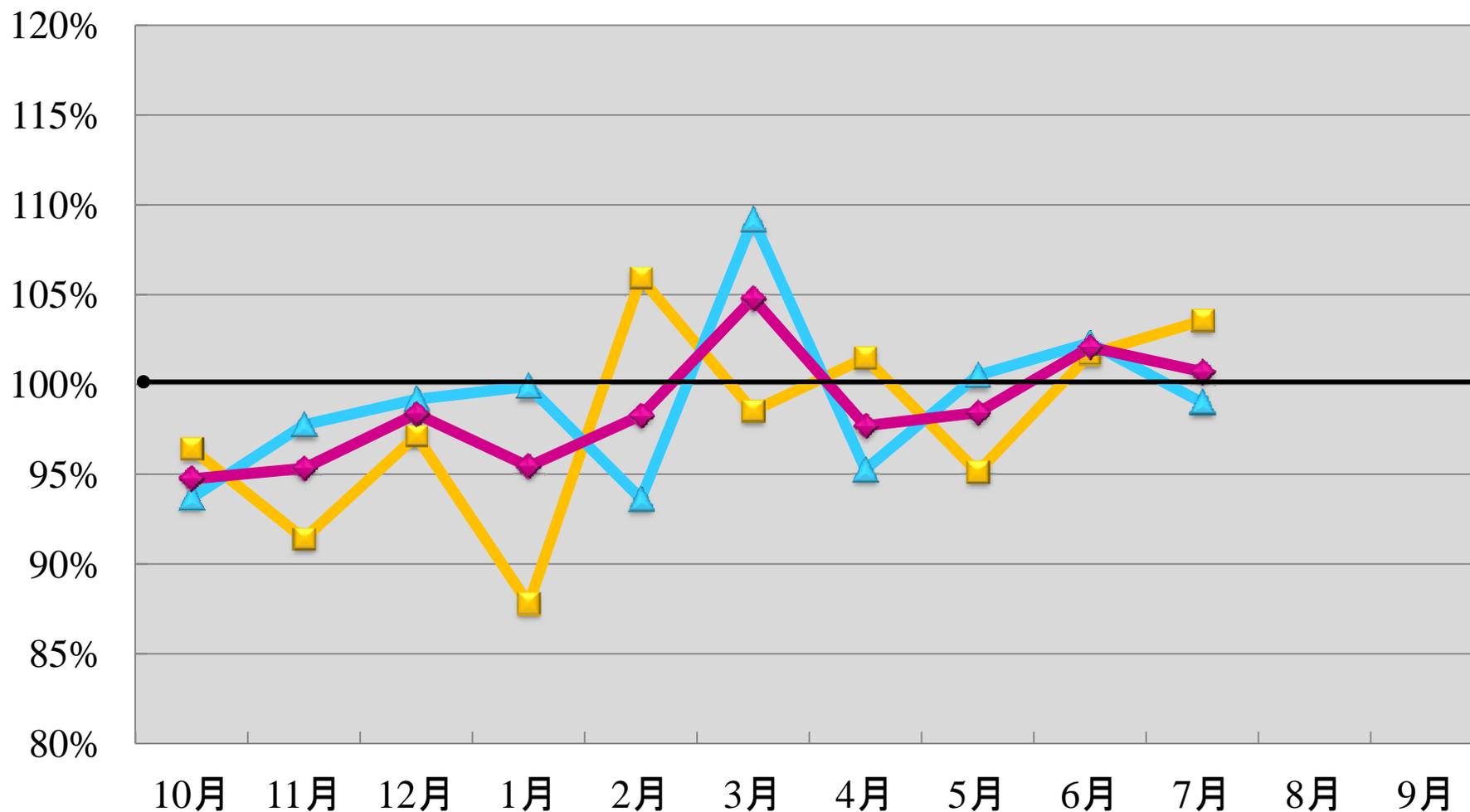
# コンテナ取扱本数（京浜港）輸出入合計



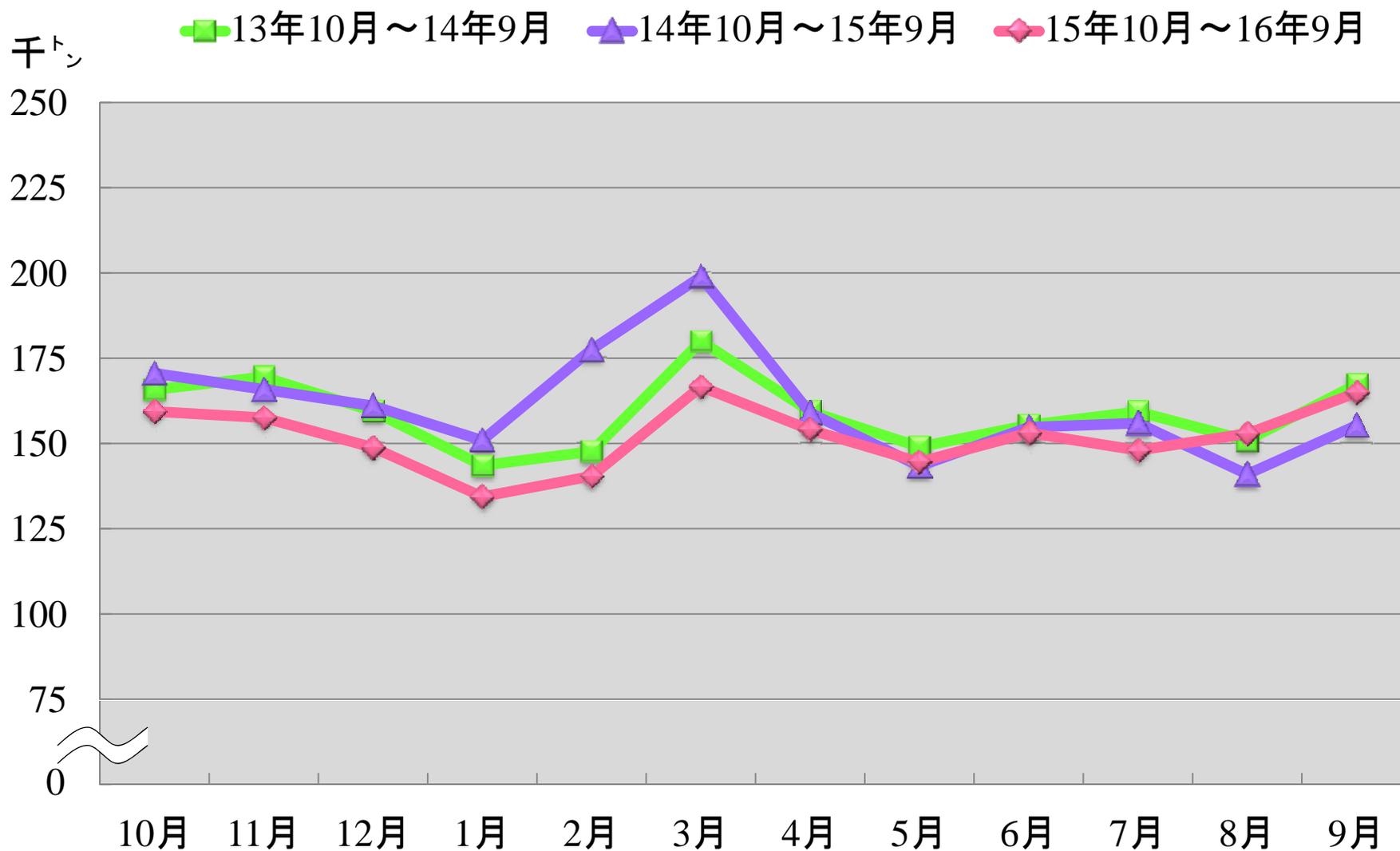
# コンテナ取扱本数（京浜港）前年同月比



■ 輸出 ▲ 輸入 ◆ 合計



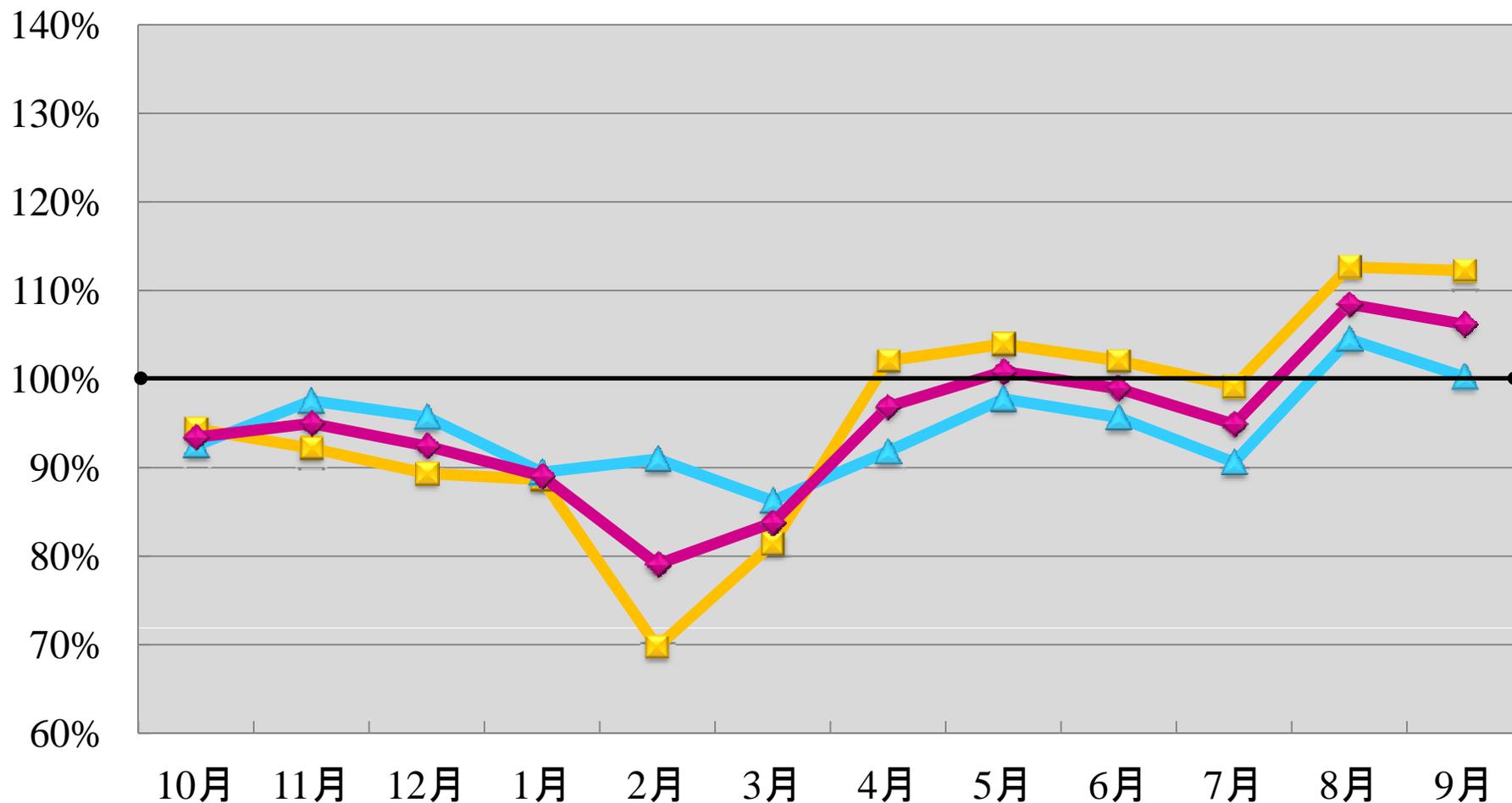
# 国際航空貨物取扱量 輸出入合計



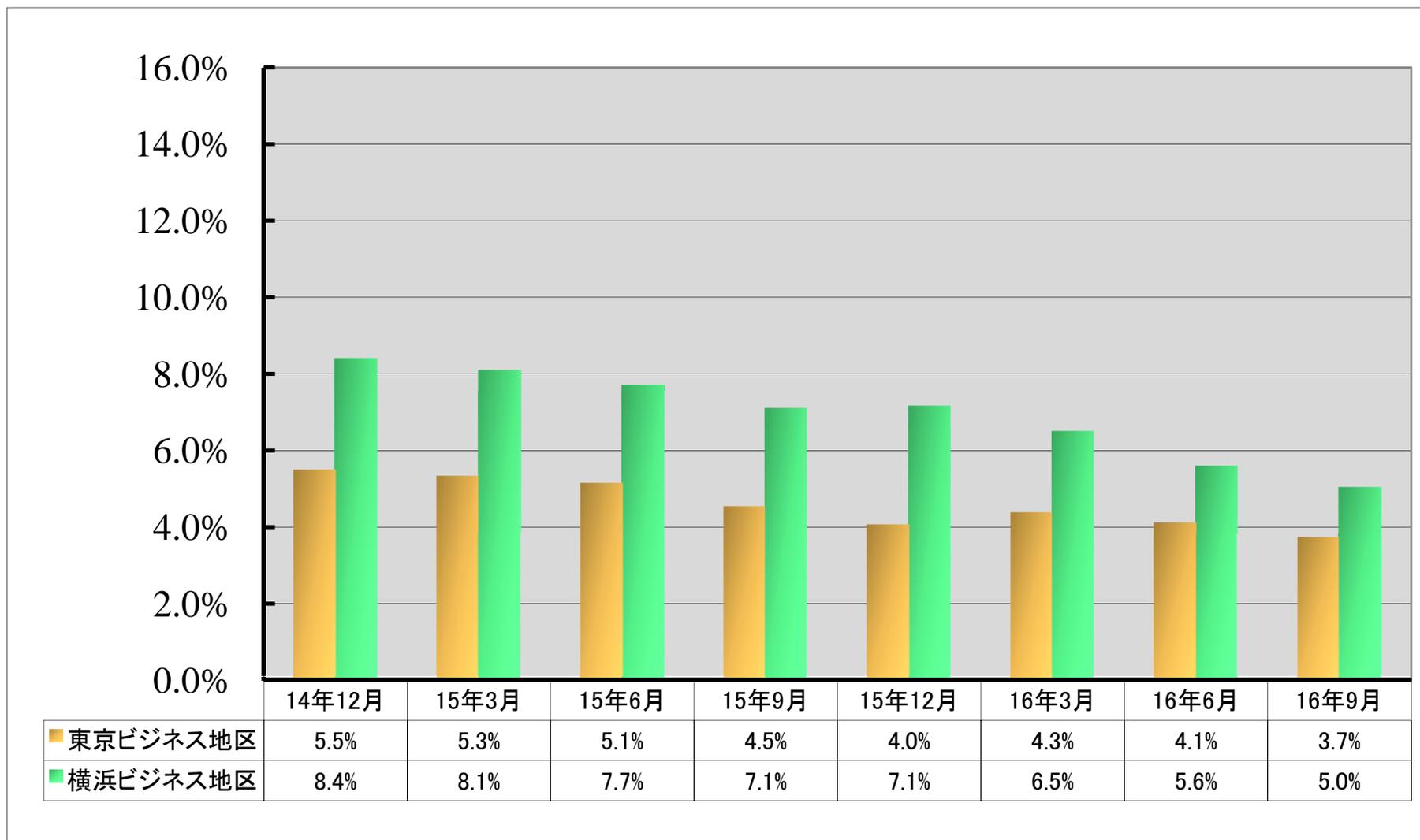
# 国際航空貨物取扱量 前年同月比



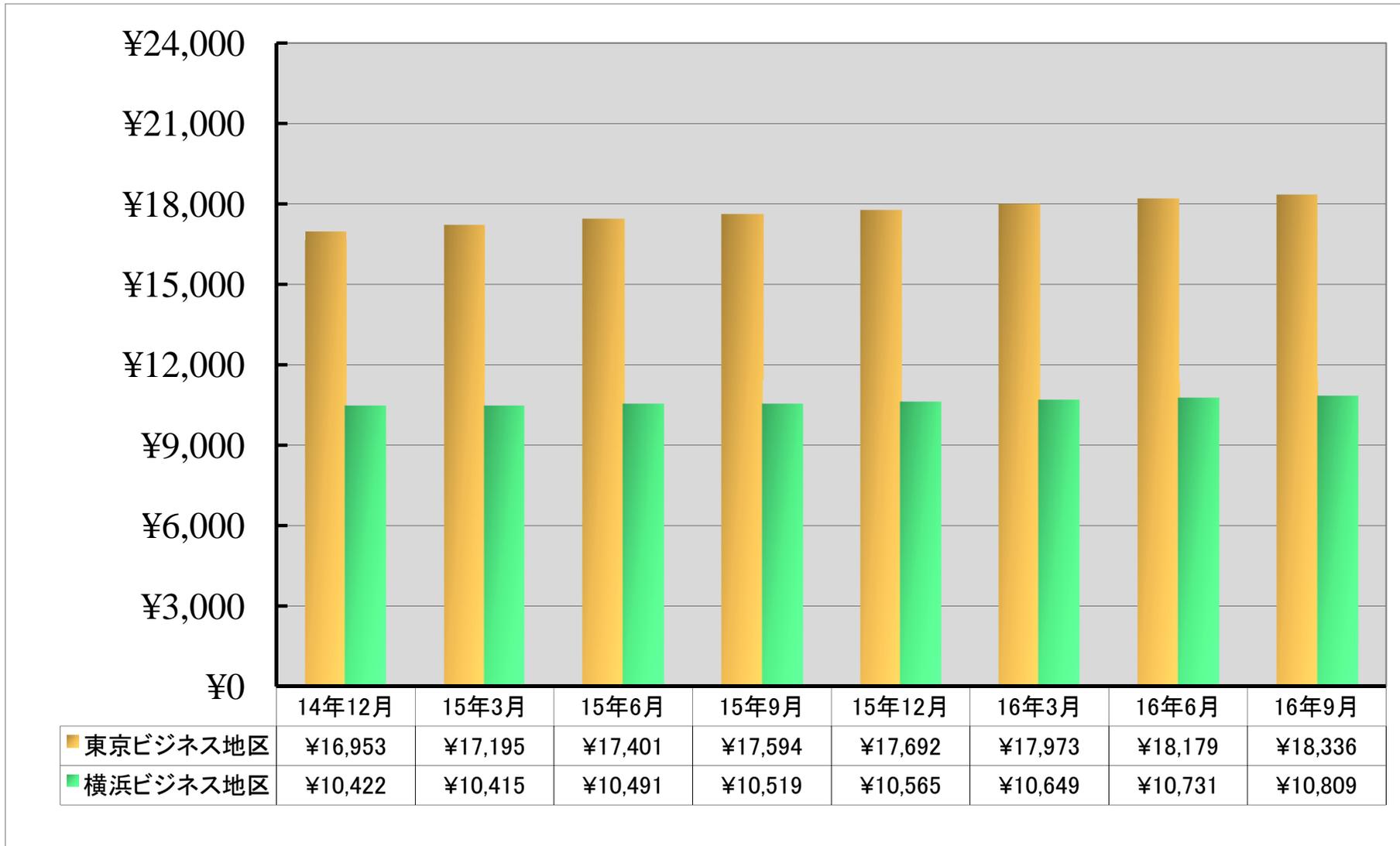
■輸出 ▲輸入 ◆合計



# オフィス空室率



# オフィス募集賃料相場（円／坪）



## 2. 2017年3月期 第2四半期（上期）の実績

---

# 当社業績

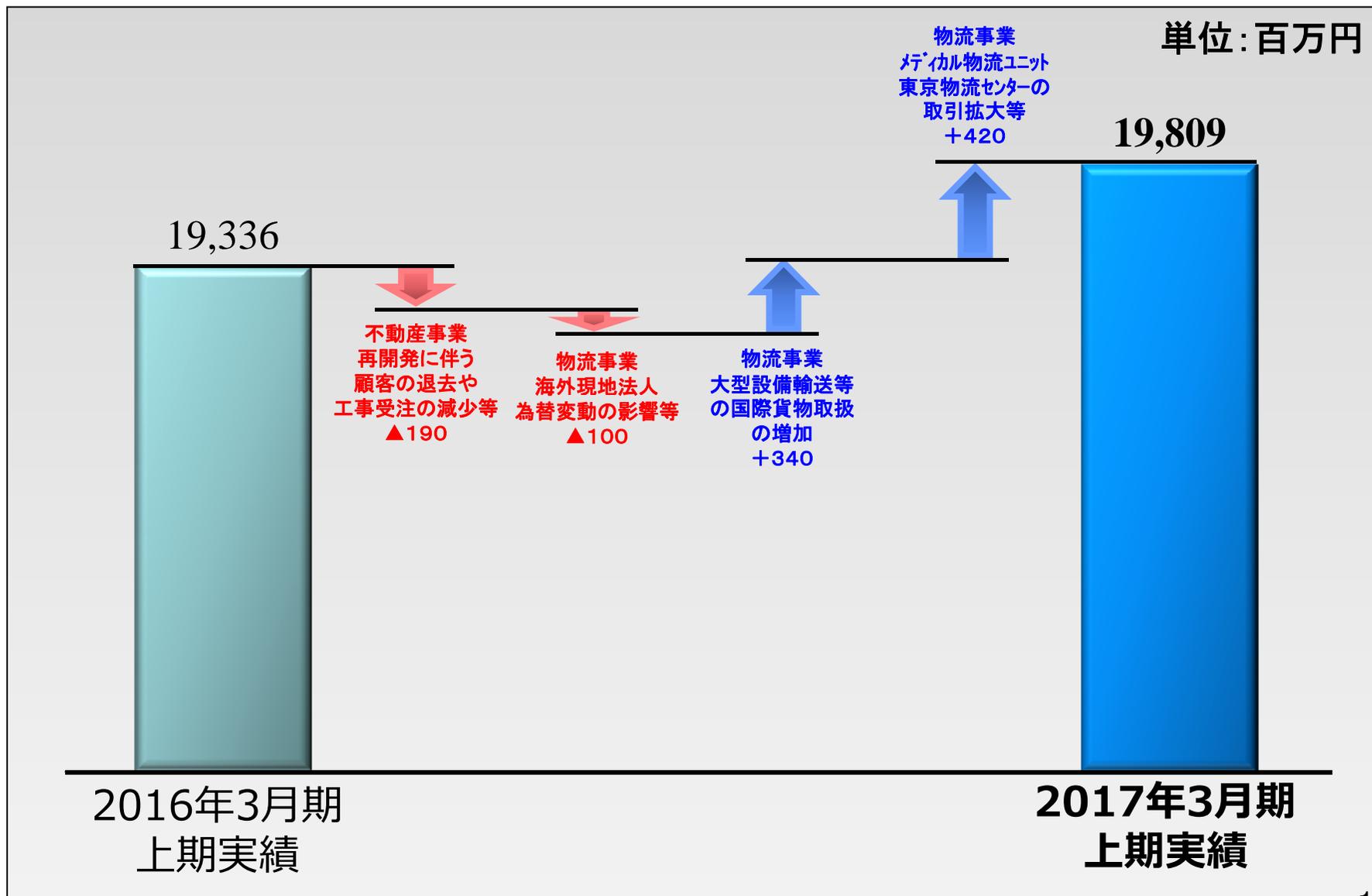


単位：百万円

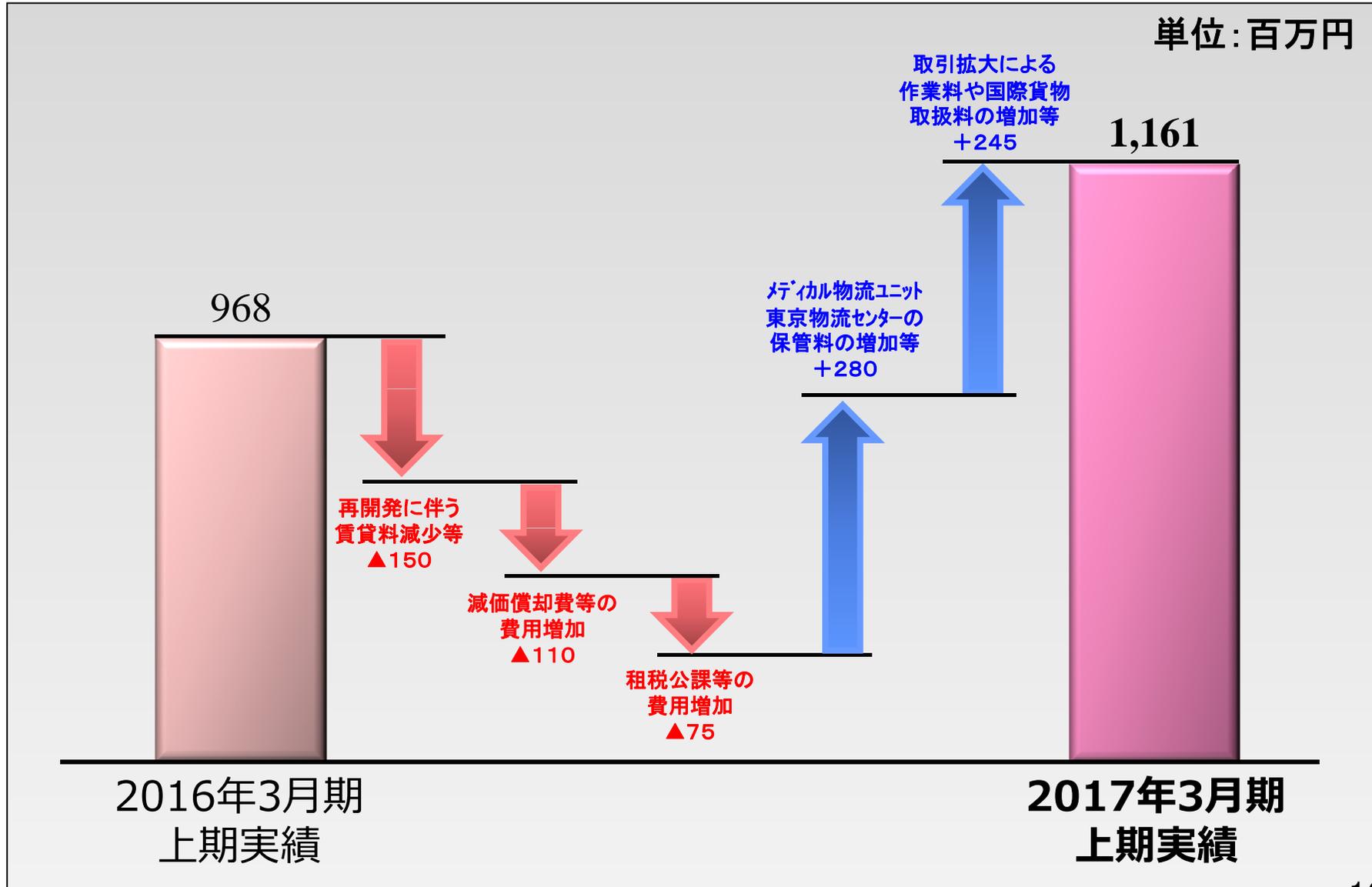
前年同期対比	連結		前年同期比	
	前期上期	今期上期	増減額	増減率
営業収益	19,336	19,809	472	2.4%
営業利益	968	1,161	193	19.9%
経常利益	1,136	1,414	278	24.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	579	929	350	60.5%
営業収益営業利益率	5.0	5.9%	0.9pt	—
四半期純利益／株（円）	19.09	30.64	11.55	60.5%

期初予想対比	連結		期初予想比	
	今期上期 期初予想	今期上期 実績	増減額	増減率
営業収益	19,900	19,809	▲91	▲0.5%
営業利益	840	1,161	321	38.2%
経常利益	1,080	1,414	334	30.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	700	929	229	32.7%

# 営業収益の主な変動要因



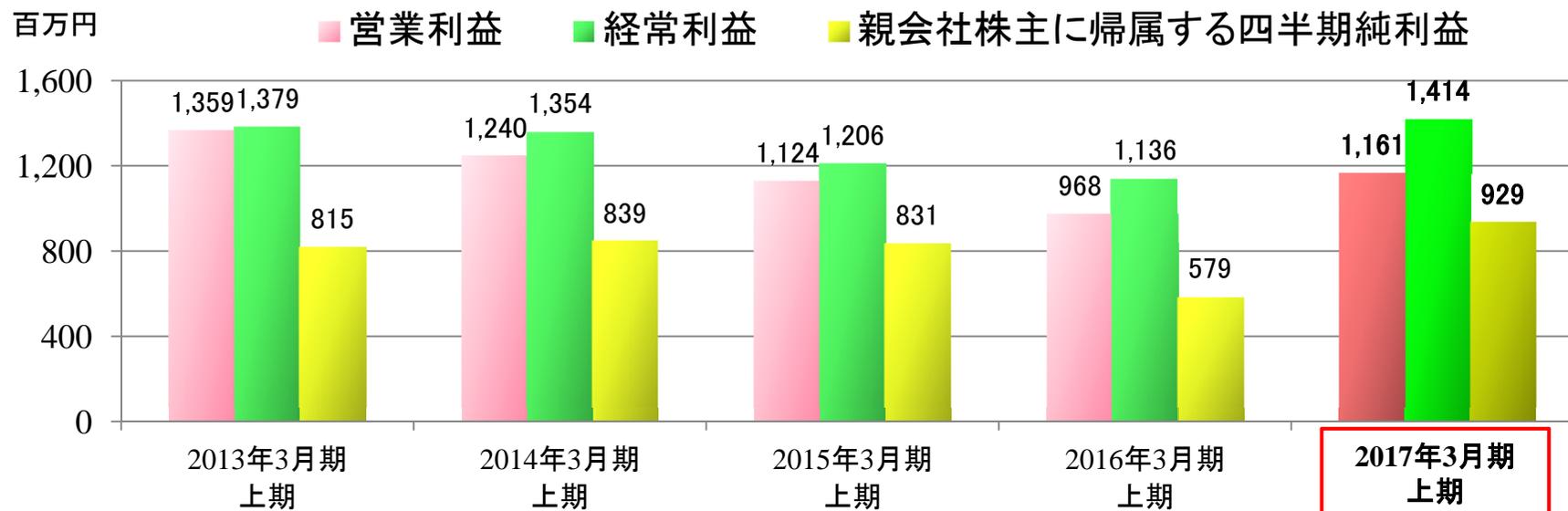
# 営業利益の主な変動要因



## 営業収益推移



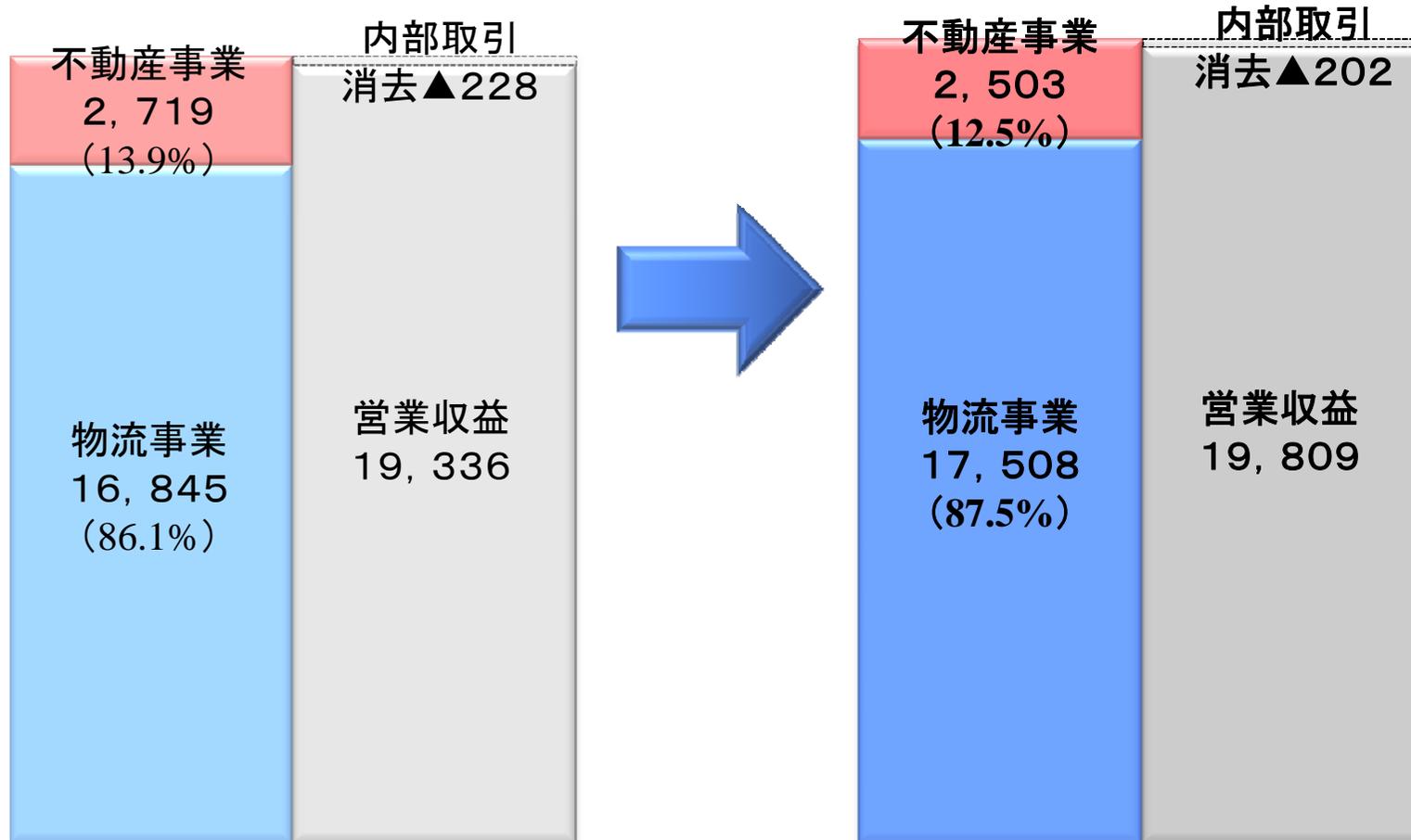
## 利益推移



# セグメント別営業収益



単位:百万円  
( )内は構成比



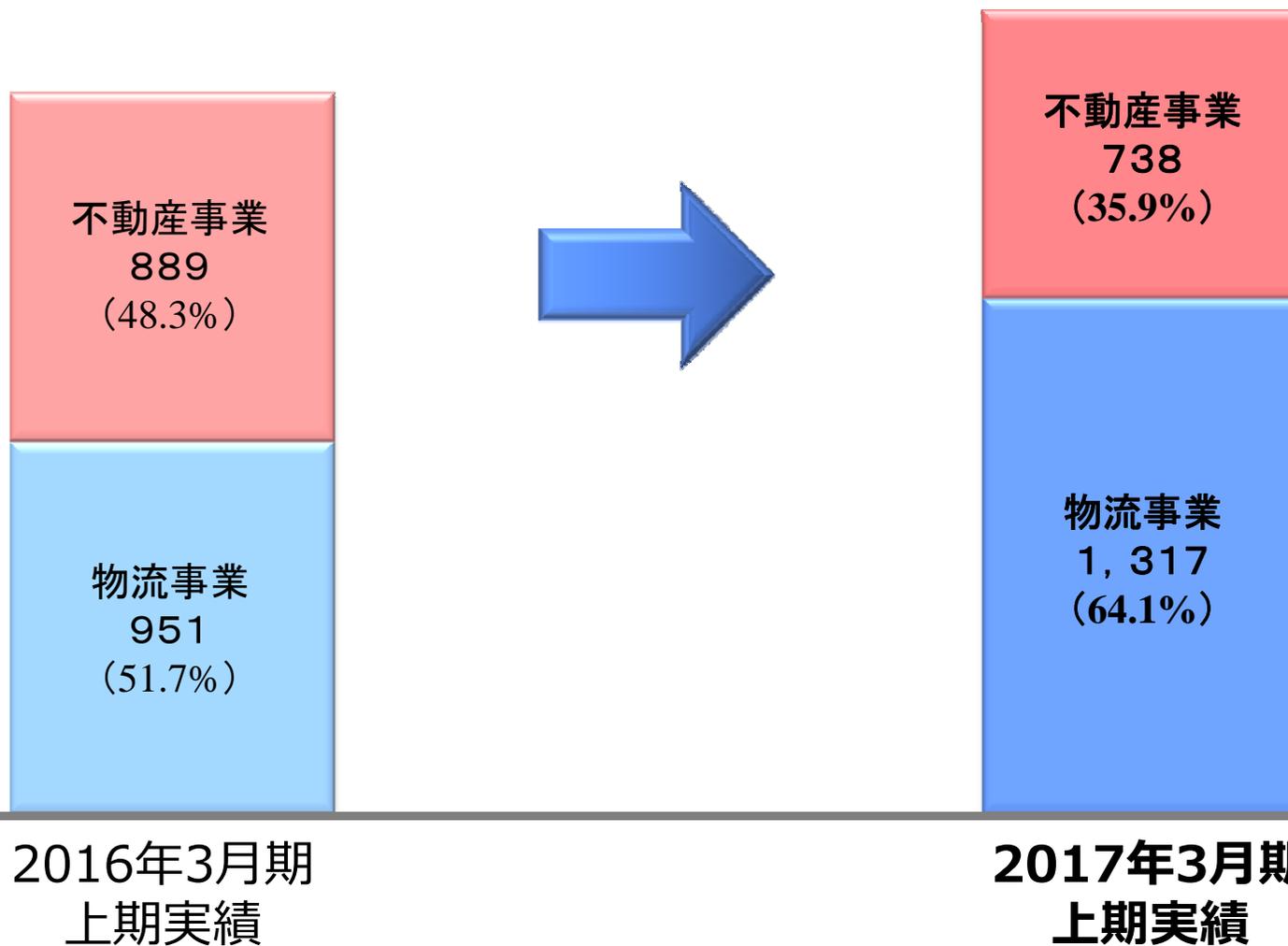
2016年3月期  
上期実績

2017年3月期  
上期実績

# セグメント別営業利益



単位:百万円



単位:百万円

保管料

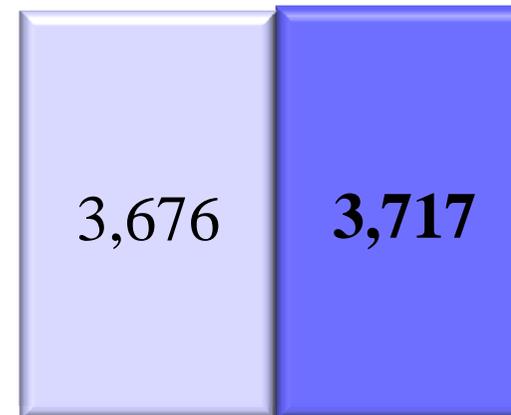
■ 前期上期 ■ 今期上期



メディカル物流ユニット東京物流センターの取引拡大などにより前期比増収

倉庫作業料

■ 前期上期 ■ 今期上期

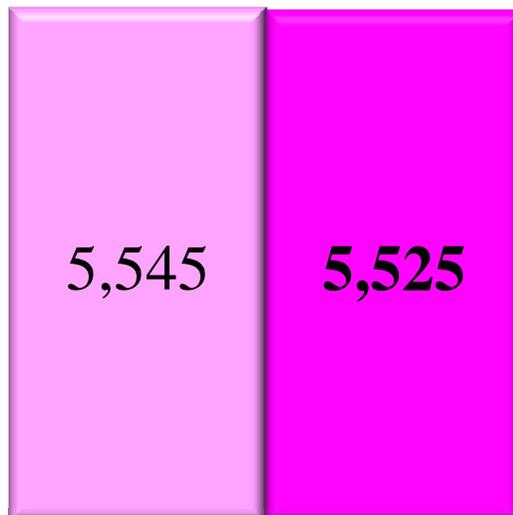


キッティングの受注拡大や既存顧客の取引拡大などにより前期比増収

単位:百万円

陸運料

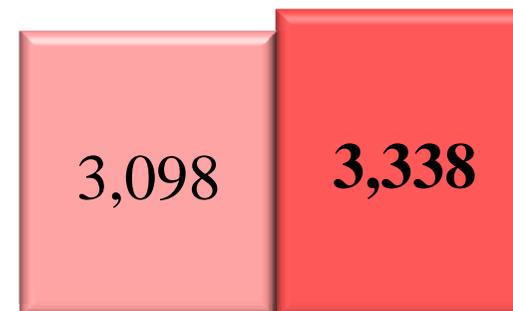
■ 前期上期 ■ 今期上期



引越の減少などにより前期比減収

国際貨物取扱料

■ 前期上期 ■ 今期上期



大型設備輸送の取扱増加などにより前期比増収

単位:百万円

物流賃貸料

■ 前期上期 ■ 今期上期



計上科目の変更や契約終了の影響などにより前期比減収

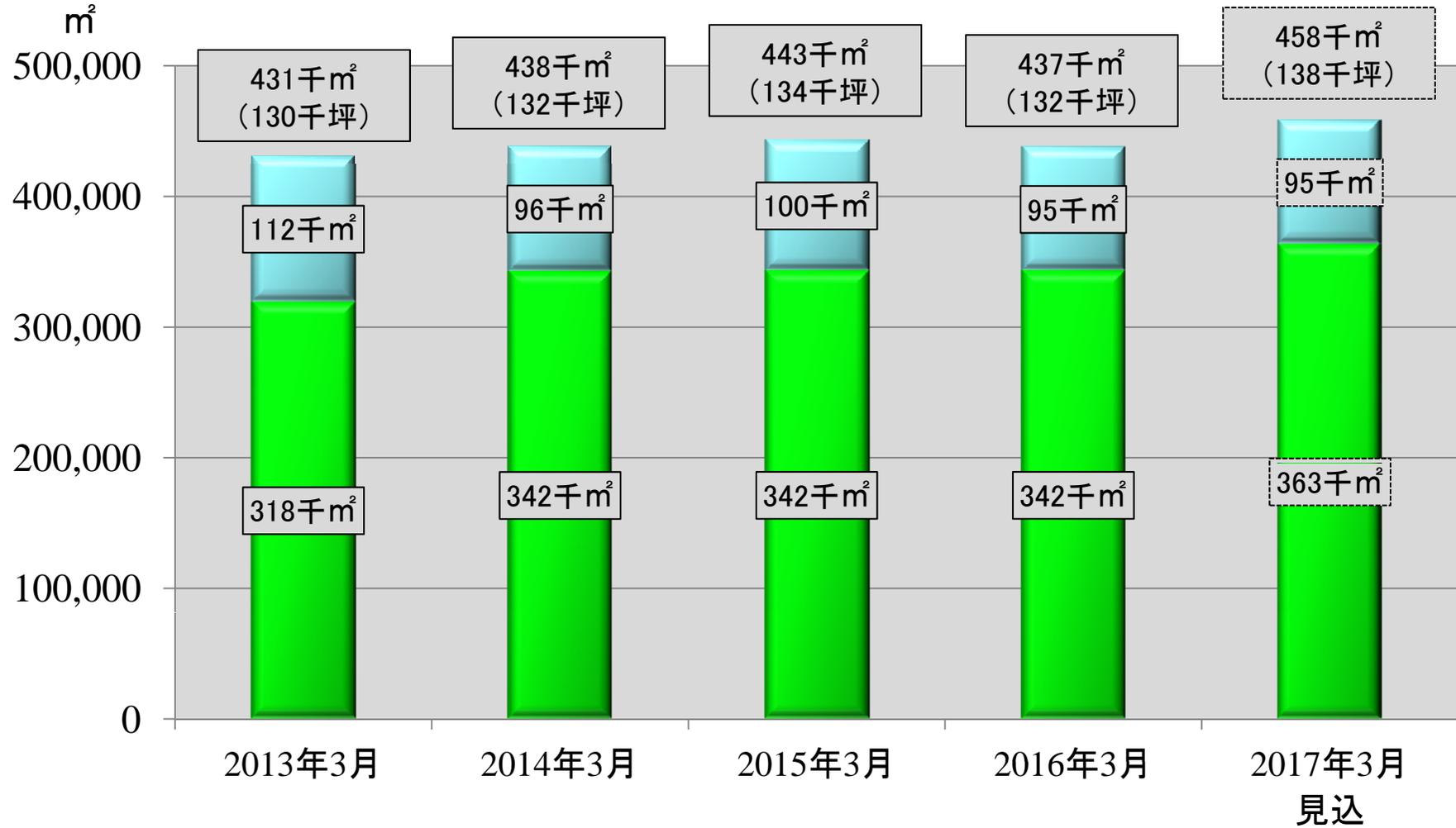
その他(物流)

■ 前期上期 ■ 今期上期



メディカル物流ユニット東京物流センターの取引拡大や物流施設工事の受託により前期比増収

■ 所有 ■ 賃借



## 九州営業所の建設着工

- ◆名称：安田倉庫株式会社 九州営業所
- ◆所在：福岡県三井郡大刀洗町
- ◆敷地面積：約5,000坪
- ◆延床面積：約5,500坪
- ◆主要構造：鉄骨造
- ◆階数：地上2階
- ◆スケジュール：
  - ・平成28年8月着工
  - ・平成29年6月竣工（予定）



(イメージ図)

## 中国（上海）に倉庫増築

(1) 所在	上海市青浦区青浦工業園区	
(2) 敷地面積	約 11,550 坪	
	1号倉庫	2号倉庫
(3) 延床面積	約 2,850 坪	約 7,850 坪
(4) 主要構造	鉄骨造	鉄筋コンクリート造
(5) 階数	1階、一部2階（事務所）	3階
(6) スケジュール	平成28年8月着工 平成29年1月竣工（予定）	平成29年5月着工（予定） 平成30年3月竣工（予定）



(1号倉庫イメージ図)



(2号倉庫イメージ図)

## 共同配送サービス「Y's LINER」

従来より提供している共同配送サービスを  
「Y's LINER（ワイズライナー）」として  
ブランド展開を開始



## グループの運送事業統合

ワイズ・プラスワン（旧高木工業物流）の運送事業を分割し、安田運輸の運送事業と統合。両社のノウハウを集約させることで、より一層付加価値の高いサービスの提供を図る。

## 1. 新規取引の開始

- (1) イベント企画会社への賃貸 . . . 大阪営業所
- (2) 通信販売用の衣類の保管／配送業務 . . . 中国上海

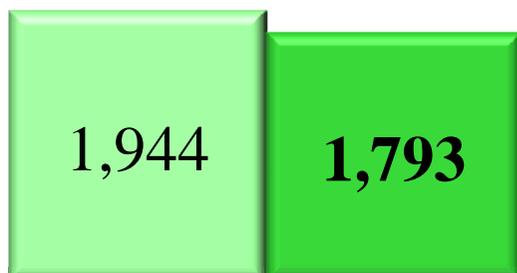
## 2. 既存取引の拡大

- (1) 医薬品の保管業務 . . . メディカル物流ユニット  
東京物流センター
- (2) 医療機器の保管／配送業務 . . . 平和島営業所
- (3) 電子タバコの検品／加工業務 . . . 守屋町営業所
- (4) 飲料用容器の保管／配送業務 . . . 茨木営業所
- (5) 食品の保管／輸出業務 . . . 大黒営業所
- (6) 大型設備の国際輸送業務 . . . 国際輸送センター

単位:百万円

### 不動産賃貸料

■ 前期上期 ■ 今期上期



再開発に伴う顧客の退去などにより前期比減収

### その他(不動産)

■ 前期上期 ■ 今期上期



大型工事の受注減少などにより前期比減収

## TVPビル取得

- ◆ 所在：横浜市神奈川区守屋町  
(当社守屋町営業所に隣接)
- ◆ 敷地面積：約 1,700 坪
- ◆ 用途：賃貸用事務所、駐車場
- ◆ 構造：鉄筋コンクリート造陸屋根  
3階建
- ◆ 延床面積：約 2,370 坪

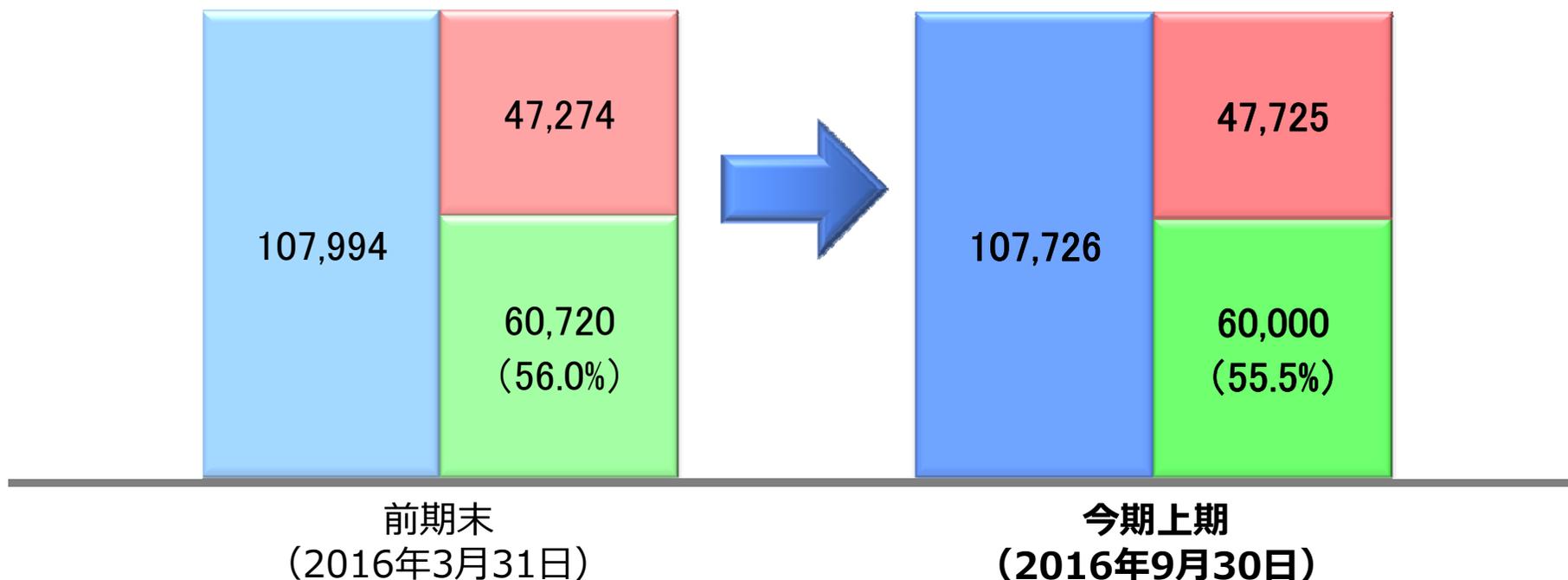


(建物外観)

# 連結財政状態



■ 総資産 ■ 純資産 ■ 負債 単位:百万円



- 主な要因**
- ◆ 総資産：有形固定資産の増加（TVPビル取得他：3,052百万円）  
投資有価証券の時価評価減少（▲1,622百万円）  
減価償却費（▲1,198百万円）
  - ◆ 負債：長期借入金の増加（1,043百万円）
  - ◆ 純資産：有価証券評価差額金の減少（▲1,128百万円）

## 設備投資・借入金



単位:百万円

	前期上期	今期上期	増減額	今期通期 (予想)
設備投資額	1,734	3,085	1,351	6,253
主な投資案件	・TVPビル取得 ・九州営業所関連 など			
減価償却費	1,089	1,198	109	2,477
期末借入金残高	23,599	26,229	2,630	27,310

### 3. 2017年3月期 通期の見通し

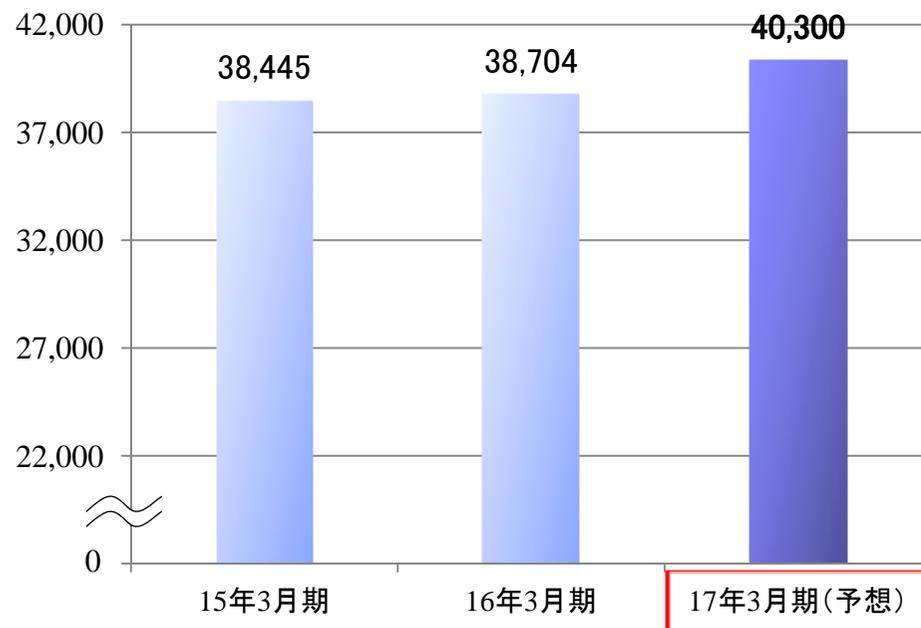
---

# 連結業績予想



営業収益

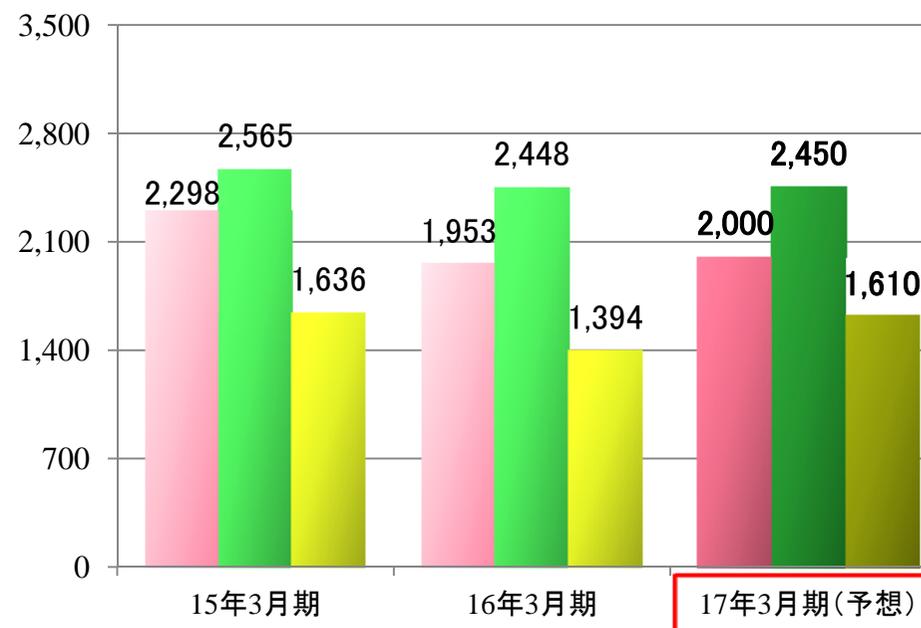
単位：百万円



	前期比	
	増減額	増減率
営業収益	1,596	4.1%

営業利益 経常利益 親会社株主に帰属する当期純利益

単位：百万円



	前期比	
	増減額	増減率
営業利益	47	2.4%
経常利益	2	0.1%
当期純利益	216	15.4%

◆通期業績予想は据え置き（平成28年5月11日公表）

- ・メディカル分野やIT機器取扱分野における取引の拡大や大型設備輸送案件の獲得により営業収益、営業利益ともに通期予想達成を見込む

- ◆九州営業所開設に向けた営業活動の推進
- ◆配送ネットワークの拡大
- ◆メディカル物流の拡大  
(MBU東京物流センター、九州営業所の活用)
- ◆ITキッティングの拡大
- ◆大型設備輸送案件の獲得
- ◆上海青浦倉庫開設と早期安定稼動の実現

### <配当方針>

安定配当を基本としつつ、利益水準等を勘案して決定

2013年3月期	年間配当14円	(連結配当性向26.6%)
2014年3月期	年間配当14円	(同27.2%)
2015年3月期	年間配当14円	(同26.0%)
2016年3月期	年間配当14円	(同30.5%)
2017年3月期	配当水準維持予定	

**年間配当14円予定**  
**(中間配当：7円、期末配当：7円)**

お客様を支える存在になる為に

**「中期経営計画2018」  
お客様のビジネスをサポートする  
グローバルな物流会社**

課題解決にスピーディーに応える  
ソリューション提案型営業の徹底

お客様に潜在するロジスティクス・  
ニーズをいち早くキャッチ

「品質」と「生産性」の向上

# YASDA



当資料は、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

当資料は、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、経営環境等の変化に伴い、目標や計画に対し変化し得ることにご留意下さい。

投資を行う際には、必ず弊社が作成する有価証券報告書等をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。